

時 間	第1会場 D-304 (本館3階)	第2会場 D-303 (本館3階)	第3会場 D-302 (本館3階)	第4会場 D-301 (本館3階)	第5会場 C-303 (本館3階)	第6会場 C-302 (本館3階)	第7会場 B-305 (本館3階)	第8会場 B-304 (本館3階)	第9会場 B-303 (本館3階)	第10会場 B-302 (本館3階)	第11会場 B-301 (本館3階)
9:00-	受 付										
10:00-11:00	【キーノート2】会場：A-101（本館1階） 健康な体ときれいな水を守る。～シャボン玉石けんの挑戦～ 森田 隼人（シャボン玉石けん株式会社 代表取締役 社長）										
11:00-11:20	休憩										
	三好 きよみ(東京都立産業技術大学院大学)	小笠原 秀人(千葉工業大学)	大澤 靖彦(日本IBMデジタルサービス)	中村 美穂(日本電気)	高山 公章(NECソリューションイノベータ)	足立 順(NTTデータ)	水野 哲博(構造計画研究所)	泉川 太(DAIKO XTECH)	佐藤 慎一(NTTデータグループ)	三角 英治(NTTデータグループ)	-
11:20-12:40	2109 大規模プロジェクトのIT基盤技術者にとってわかりやすいICBのKCIの一提案 住谷多喜絵(NTTデータ先端技術)	2209 アジャイル的アプローチを取り入れたパッケージ導入プロセス改善の実践とその効果の検討 中野智之(富士通Japan)	2309 多団体同時システム稼働に向けた横断的リソースマネジメント手法 坂本武弘(日本電気)	2409 メインフレームモダナイゼーションにおける運用保守チームの役割と提言 香郷正浩(キンドリルジャパン)	2509 ミッションクリティカルな対価システム の既存開発プロセスへのアジャイルの適用や生成AI等の先進技術の活用による抜本的改革を目指すプロジェクトマネジメント事例 七田和典(日本アイ・ピー・エム)	2609 生成AIを活用した設計書網羅度確認検証 石原達生(日本電気)	2709 リソース、スケジュール、リスクの連関を考慮したプロジェクトポートフォリオ分析モデル 鈴木賢一(東北大学)	2809 新規開発プロジェクトにおけるチームビルディングとチームマネジメント 蔵田一馬(日立製作所)	2909 ISO 25010利用時品質モデルを活用したオファリング商品の評価プロセスの提案 松山博明(富士通)	21009 システム基盤の安定運用に向けた構築初期からの運用・保守連携の有効性 岡田賢人(キンドリルジャパン・テクノロジサービス)	IPMA Young Crew Japan Session 【テーマ】 IPMA 108から学ぶ世界標準のプロジェクトマネジメント～理想のPM像と自己成長への道筋～ 【参加対象】 35才以下の秋季研究発表大会参加者【ゲスト】 千田 貴浩 氏（株式会社NTTデータ・アイ） 【内容】 金融業関連のプロジェクトで長年PMを経験されている株式会社NTTデータ・アイの千田氏を講演者としてお招きします。 国際的かつ体系的な知識であるIPMA 108で示すコンピテンス領域にフォーカスし、世界標準で求められるプロジェクトマネージャーの「役割」と「振る舞い」についてご自身の経験に基づいてお話しいただきます。 後半のグループディスカッションでは、若手PMやPMを目指す参加者同士が現場での経験や実践方法などを議論し、自分の伸ばすべき力を見つけていただきます。 同じ悩みを抱える参加者同士のカジュアルな意見交換を通して交流を深め、PM としての成長や仲間づくり、およびキャリア醸成に繋げていくことを目的としています。
	2110 育児から学ぶProject Managementスキル 尼子敦規(日本アイ・ピー・エム)	2210 クロスチェックにおける品質とコストの最適化に関する一考察 清水正一(NTTデータ先端技術)	2310 複雑性を増すITプロジェクトにおけるスケールホルダーマネジメント 宮副健生(日立製作所)	2410 システム延命プロジェクトにおける仮想化技術の活用とリスク管理 岩田直樹(日本電気)	2510 対話型生成AIを活用した品質管理手法 加賀宏史(富士通Japan)	2610 生成AIを活用したプロジェクトマネジメント支援ツールの現場適用可能性について 伊藤拓子(SOMPOシステムズ)	2710 プロジェクトの確実性向上に向けたハードウェア故障リスクの事前評価と対策 多賀正樹(日本電気)	2810 パナソニック型マトリックス組織におけるレガシーシステムモダナイズ計画の工夫 柳邊利明(SOMPOシステムズ)	2910 社内第三者レビューの導入によるプロジェクト品質向上効果に関する事例研究 樋熊博之(キンドリルジャパン)	21010 ITプロジェクトにおけるシステム障害の再発防止に向けた多角的分析 金社潤(クレスコ)	
	2111 ユーザー系IT企業でのプロジェクトPMOに必要な真のスキルとは 豊島直樹(SOMPOシステムズ)	2211 DXを推進するPMのコンピテンシーの調査 河村智行(法政大学)	2311 建設工事におけるヒューマンエラー防止活動の一事例 小形絵里子(NTTデータ先端技術)	2411 マルチクラウド運用保守品質向上のためのマネジメントモデル提案 筑紫晃平(富士通Japan)	2511 大規模プロジェクトにおけるコミュニケーション課題解決に向けた取り組みについて 大竹航平(日本電気)	2611 AI活用によるプロジェクト進行リスク予兆検知の高度化 鳥谷友美(富士通)	2711 網羅的なリスク抽出を目的とした若年層向け教育方法に関する考察 角正樹(NTTデータユニバーシティ)	2811 現行踏襲の大規模IT基盤更改プロジェクトにおけるプロジェクトマネジメント 坂本裕明(NECネクスソリューションズ)	2911 大学におけるPBLによるプロジェクトマネジメント教育 齊藤哲(公立鳥取環境大学)	21011 若手の主体性を引き出すプロジェクトマネジメントの構成要因の考察 福田真子(日本アイ・ピー・エム)	
	2112 大規模システム開発プロジェクトの品質管理担当者に必要なスキルについて 及川智弘(日本電気)	2212 失敗から学ぶ、トラブル収束に向けた組織論的アプローチ 西川啓(日本アイ・ピー・エム)	2312 リソース流動化を促進するためのリソースフル体制の構築とその実現ステップに関する取り組み 林敬済(NTTデータルウィープ)	2412 IPMA 108に基づく成熟度評価モデルを活用した個人の能力向上に関する考察 小境彩子(NTTデータ先端技術)	2512 大規模ミッションクリティカルシステムにおける本番作業の統計的品質管理手法の提案 掛川悠(NTTデータ)	2612 幹部層の意思決定を支える議事録・生成AIによる効率化と運用課題の考察 大村元(日立ソリューションズ)		2812 不確実性の高い現代プロジェクトにおけるマネジメント手法 松本昌敏(富士通)	2912 スーパーコンピュータシステムにおける性能保証のための構成管理と品質管理の手法 山本和磨(日本電気)	21012 複数サブプロジェクト併走時の統合プロジェクトマネジメント手法最適化 徳田優輝(富士通Japan)	
12:40-13:40	休憩										
13:40-14:40	【キーノート3】会場：A-101（本館1階） プロジェクトにおけるダイバーシティリソースマネジメント 羽山 晋敏（プロジェクトマネジメント学会 会長）										
14:40-15:00	休憩										
	尼子 敦規(日本IBM)	高田 淳司(日本電気)	中島 雄作(NTTデータ先端技術)	片峯 恵一(九州工業大学)	鈴木 賢一(東北大学)	野中 誠(東洋大学)	木野 泰伸(ZEN大学)	西川 啓(日本IBM)	中野 智之(富士通Japan)	蒲田 昌樹(富士通)	畠山 洋(富士通Japan)
15:00-16:40	2113 独自環境・業務ノウハウを有する公共系業務システムに対する高品質開発の実践 山内崇徳(日立社会情報サービス)	2213 組織課題の解決に向けたタスクフォース結成におけるプログラムマネジメントの事例 邦永秀一(富士通Japan)	2313 OneDelivery体制におけるQCD確保について 市川剛之(富士通)	2413 基幹システム刷新とBIシステムの並行開発におけるプロジェクトマネジメントの実践と課題 瀬川亮(NTTデータMHIシステムズ)	2513 大規模言語モデルを活用したソフトウェア開発におけるドキュメント品質向上の取り組み 柳沢満(日本電気)	2613 大規模プロジェクトにおける自律的チーム運営を支援するガバナンス体制の構築とその効果検証 足立順(NTTデータ)	2713 SaaS製品における技術的課題の迅速な解決に向けたベストプラクティスの考察 河合剛夫(コムチュア)	2813 柔軟性と整合性を両立するオンデマンド開発マネジメントの実践 大和田様(NTTデータ)	2913 請負契約におけるシステム運用・保守のプロジェクトマネジメント事例 大澤靖彦(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	21013 超上流工程における機能型プロジェクトの問題点と対策について 村田祥文(日立製作所)	【研究委員会セッション】 21113 プロジェクトマネージャーのメンタルヘルスマネジメント 森久(兼松エレクトロニクス)
	2114 自治体における基幹システムとAIの同時導入プロジェクトのマネジメントの実践と考察 小谷征之(日本電気)	2214 プロジェクトのコミュニケーション健全性を活用したEVMの拡張 大野晃太郎(1&Jデジタルイノベーション)	2314 リモート開発における感情マネジメントについての考察 岡野智弥(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2414 パッケージ導入におけるノンカスタマイズアプローチの実践と評価 成恒介(日本電気)	2514 日本企業への大規模アジャイル開発の適用方法 松波大輝(NTTデータ)	2614 パーティション分割を活用した大規模システムのデータベース統合における品質確保に向けた取り組み 鈴木拓也(富士通)	2714 プロジェクト進捗管理におけるベースライン再設定後のリスク軽減手法の提案 宮前光揮(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2814 大規模マイグレーションによる上流工程の進め方 妙園園談(富士通)	2914 若手PMの経験に基づく必要スキルとコミュニケーションの重要性 富田啓(キンドリルジャパン)	21014 画面開発における共通コンポーネントを活用した高速プロトタイピングとその効果 齋藤卓摩(日本電気)	21114 メンタルヘルス研究会の前回研究報告セミナーを受けた対処や定例会での討議、および、今回のメンバーの発表等からウェルビーイングへの取り組みとして考えること 西條幸治(富士通)
	2115 競争力を高める先進技術の市場投入に向けた並行プロセスの提案 上原真悟(NTTデータグループ)	2215 ソフトウェア開発の「人間的側面」を再考する 西上大貴(慶應義塾大学大学院)	2315 準委任作業におけるステークホルダーマネジメント 古畑愛実(DAIKO XTECH)	2415 組織横断型品質管理プロセスの標準化と定着：課題解決と実践的アプローチ 益田英哲(富士通)	2515 複雑なシステム構成を含むプロジェクトにおける品質向上施策の提案 大館康隆(日本電気)	2615 大規模プロジェクトにおける組織とチームの壁を越えた推進体制の構築 保田政輝(日立製作所)	2715 「高連時空間データ管理技術」の空間ID対応と実証例についての報告 司南(NTTデータグループ)	2815 小規模組織のプロジェクト管理の改善におけるプロセス改善推進者の役割 木暮雅樹(NTTデータ)	2915 モデル化SIによるITリソース制約下でのSIプロセス改革 古澤秋人(日本電気)	21015 DXシフトに向けた基幹システムのモダン化アプローチ 原聖岳(富士通)	21115 ウェルビーイングなプロジェクトのための組織風土改善 野尻一紀(キンドリルジャパン・テクノロジサービス)
	2116 モダナイゼーション開発における品質問題の早期解決に向けて 戸倉智明(富士通)	2216 中堅企業向け次世代ERP導入モデルに求められるプロジェクトマネジメント 大塚将太(NECネクスソリューションズ)	2316 プロジェクト満足度を向上させるPM力とは 福田淳一(スタチスチェック舗)	2416 短期間プロジェクトにおけるマネジメントプロセス運用の課題と改善提案 園田徹(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2516 有識者の不足を踏まえたリスク評価に基づく実践的な要員配置手法の検討 山井雅博(日立社会情報サービス)	2616 大規模病院における病院情報システム構築プロジェクトのベンダー管理実践事例 大迫礼佳(日本アイ・ピー・エム)	2716 アーキCoE活動を通じたDX推進の実践と成果 山崎快(富士通)	2816 発見的動機づけに着目した改善文化の醸成 佐藤雅子(日本アイ・ピー・エムデジタルサービス)	2916 非公式な協働の発生メカニズムに関する数理的モデルの考察 関哲朗(文教大学)	21016 リーダーシップが従業員エンゲージメントに与える影響 原口直哉(SOMPOシステムズ)	21116 チームで働く人のモチベーション要因の把握状況に影響を及ぼす要因 三好きよみ(東京都立産業技術大学院大学)
	2117 高回転な拠点展開プロジェクトにおけるユーザーエンパワメントの重要性 井出彩香(NECネクスソリューションズ)	2217 クロスロケーション開発における新たなコミュニケーション課題への対策と効果 永健斗(日本電気)	2317 人的資源の流動性が高い社会インフラシステムにおけるプロジェクトマネジメント施策 矢嶋達(日本電気)	2417 次世代を担うプロジェクトマネージャーの育成 飯村洋(日立製作所)	2517 大規模ストレージ移行のプロジェクト計画 利根川一郎(キンドリルジャパン)	2617 大規模決済系システムの並行開発対応における安全かつ柔軟な構成管理手法 田中陸(日本電気)	2717 多様化時代におけるプロジェクトマネージャー行動規範の体系的定義 鈴木美帆(日本電気)		2917 インフラプロジェクトにおける失敗しないプロマネ手法 斉藤大志(富士通)		21117 ウェルビーイングなアジャイル組織開発に関して 中村健治(セントラルビレッジコーポレーション)